

# 第27回ロシアカザンユニバーシアード大会を終えて —サッカー競技—

李 宇謨 (法学部准教授)

## はじめに

ロシア・タタールスタン共和国の首都カザンは、モスクワから東方へ500kmの距離に位置するロシア国内で第3の都市である。2018年FIFAワールドカップロシア大会の競技会場として建設されたKAZAN ARENA（観客収容人員4万5千人）をはじめ、今回のユニバーシアード大会のために各競技施設や広大な選手村施設を新設し、空港や道路等の社会インフラ整備も急速に進められ、市内は活気に溢れていた。

大会の総開会式には、ロシアのプーチン大統領が登場して開会宣言をするなど、国策として国際社会へのアピールとしたい意欲が伝わってきた。ユニバーシアード競技大会以外にも今夏の世界陸上選手権、ソチ冬季オリンピック、2018年FIFAワールドカップ開催など、世界的イベントを次々に誘致しており、スポーツを通じての国際交流により、実績を残し、国際社会のリーダーを目指したいロシア政府の意図が明確に表れていた（文：乾）。



その中、第27回ロシアカザンユニバーシアード大会まで約2年間準備して来たユニバーシアード男子サッカー日本代表は6月30日一足先選手村の新しい生活へと入り込んだ。

今大会の施設は、新築の建物であるため施設はきれいで清潔感があった。男子サッカーチームは日本選手団棟の2階、部屋はスタッフ、選手ともに4人部屋で少し狭い感じではあったが生活をする分には問題はなかった。

初日を迎えた我々は、長時間の移動の疲れや時差の影響などを考慮し起床の時間を遅らせた。そして、スケジュールの確認を行うため運営本部であるMain International Centre (MIC) で確認を行い、バスの出発時刻は毎回トレーニング開始の1時間前と、試合当日は競技場に1時間30分前に到着出来るようにバスの出発時間が設定されていた。しかし、初日はADカードの発行が遅れたため食事の時間とバスの出発時間を遅らせて対応した。慌ただしいスタートであったがこれが海外では当たり前なことだと思いながら臨機応変に対応する事がスタッフの仕事であることを改めて感じた（文：李）。

## 試合の結果

全日本大学サッカー連盟とユニバーシアードの関係は、1995年に開催された福岡ユニバーシアードからで、過去5回の最多優勝

国であった。特に2001年北京、2003年大邱、2005年イズミルでは、史上初の3連覇を達成し、ユニバーシアード日本代表チームのレベルの高さを世界に轟かせました。その後は、2007年バンコクで5位、2009年ベオグラードで3位、そして前回2011年深圳で5度目の優勝を成し遂げた。そのため、多くの関係者の方から2連覇を期待する声が高く、監督自身も選手も、必ず優勝し2連覇を達成するという目標を掲げ、本大会に臨んだ。上記のように、Group Bのユニバーシアード日本代表は、死のグループと言われた中で3戦全勝、勝点9、9得点1失点という素晴らしい成績で、決勝トーナメントに進出した。

決勝トーナメント1回戦は、Group Cから勝ち上がったマレーシアに4:0で快勝、2回戦準決勝、ベオグラード大会から同一監督で強化してきたフランスと対戦したが、前後半1:1、決勝戦以外延長戦の無い本大会規定のため、即PK戦が行われ、残念ながら破れ、決勝戦進出を逃してしまった。3位決定戦は、準決勝イングランドに敗れた地元ロシアと銅メダルを賭け対戦し、3:0で日本代表チームが完勝した。

今大会で優勝し2連覇を目指すことを目的としたユニバーシアード日本代表チームは、準決勝戦フランスとの対戦、PK戦で敗れ、大きく落胆しましたが、気持ちを切り替え3位決定戦で地元ロシアを相手に最高の試合内容で完勝、銅メダルを獲得、2013ユニバーシアードカザン大会を終了。中一日6試合と



いう過酷な本大会、90 分ゲームの中で負け無し、合計 17 得点 2 失点という素晴らしい内容で戦ってくれた選手諸君に感謝の気持ちと大きな拍手を送りたいと思う（文：吉村）。

## 終わりに

今大会での私の業務は総務兼コーチであり、まず総務としての具体的な仕事の内容を事前に把握しておく必要があると感じた。その中で JOC 本部、JFA との連絡や団費の管理などの仕事は私にとって非常に有益な経験であった。

コーチとしては、2012 年度 3 月のデンソーチャレンジカップ宮崎大会をはじめ、デンソー


日韓戦（ホーム）、8 月のスペインアルクディア国際ユース大会、2013 年度 2 月宮崎キャンプ、3 月デンソーチャレンジカップ鹿児島大会、ドイツ遠征、デンソー日韓戦（アウェイ）、6 月ロシアカザン直前合宿、最後の本大会までコーチとして参加させて頂き、競技力向上においては選手やチーム共に著しく成長がみられた。これは、吉村監督の本大会に向けての明確なプロセスやチームコンセプトがあり、そのコンセプトの下で選手、スタッフ皆が努力した証であると考えられる。結果的には銅メダルを獲得したが今大会 6 試合の内容に関しては金色のメダルの価値があると思う。

今大会において乾チームリーダー、吉村監督、松本コーチ、吉田コーチ、伊藤コーチ、


島ドクター、加藤トレーナーの皆さんに助けられ無事に終えたことに関して本当に感謝を申し上げたい。まだ今大会に参加し貴重な経験をした選手たちが今後プロサッカー選手として良い活躍ができることを心より祈る。

最後に今大会のような素晴らしい機会を与えてくださった日本サッカー協会の関係者、全日本大学サッカー連盟の関係者、JOC の関係者の皆さん、そして、本大会の関係者の皆さんに心よりお礼を申し上げたい。





Football  
Футбол  
MEN  
Мужчины



## Competition Summary

Итоги турнира / Итоги турнира

As of TUE 16 JUL 2013

### Group A

Rank	Team	Pts	MP	W	D	L	GF	GA	GD
1	RUS	6	3	2	0	1	5	2	3
2	IRL	4	3	1	1	1	4	4	0
3	MEX	4	3	1	1	1	1	2	-1
4	CHN	2	3	0	2	1	2	4	-2

Team	RUS	IRL	MEX	CHN
RUS		1:2	2:0	2:0
IRL	2:1		0:1	2:2
MEX	0:2	1:0		0:0
CHN	0:2	2:2	0:0	

### Group B

Rank	Team	Pts	MP	W	D	L	GF	GA	GD
1	JPN	9	3	3	0	0	8	1	8
2	UKR	4	3	1	1	1	6	7	-1
3	URU	2	3	0	2	1	3	4	-1
4	TUR	1	3	0	1	2	2	8	-6

Team	JPN	UKR	URU	TUR
JPN		4:1	1:0	4:0
UKR	1:4		2:2	3:1
URU	0:1	2:2		1:1
TUR	0:4	1:3	1:1	

### Group C

Rank	Team	Pts	MP	W	D	L	GF	GA	GD
1	GBR	3	2	1	0	1	2	1	1
2	MAS	3	2	1	0	1	2	2	0
3	ITA	3	2	1	0	1	1	2	-1

Team	GBR	MAS	ITA
GBR		2:0	0:1
MAS	0:2		2:0
ITA	1:0	0:2	

### Group D

Rank	Team	Pts	MP	W	D	L	GF	GA	GD
1	FRA	5	3	1	2	0	5	2	3
2	CAN	5	3	1	2	0	5	3	2
3	BRA	5	3	1	2	0	2	1	1
4	PER	0	3	0	0	3	0	6	-6

Team	FRA	CAN	BRA	PER
FRA		2:2	0:0	3:0
CAN	2:2		1:1	2:0
BRA	0:0	1:1		1:0
PER	0:3	0:2	0:1	

Quarterfinals	Semifinals	Finals	Ranking
France 0 (4) #25 (12 Jul 17:00) Ireland 0 (3) Japan 4 #26 (12 Jul 17:00) Malaysia 0 Russian Fed. 4 #29 (12 Jul 20:00) Canada 1 Great Britain 1 #30 (12 Jul 20:00) Ukraine 0	France 1 (3) #33 (14 Jul 17:00) Japan 1 (1) Russian Fed. 1 (3) #37 (14 Jul 20:00) Great Britain 1 (5)	France 3 Great Britain 2 Japan 3 Russian Fed. 0	1st France 2nd Great Britain 3rd Japan 4th Russian Fed.
Gold Medal Match #48 (16 Jul 20:00) Bronze Medal Match #47 (16 Jul 16:00)			



期日 (土)	現地時刻 14:00 15:30-16:00 17:30 19:00	スケジュール 集合/グランドプリンスホテル新高輪(全選手団) 韓国式リハーサル 船荷役 夕食	食事 昼食=各自   夕食=ホテル
6月30日 (日)	5:00-6:00 6:15 7:45 10:45 16:00 16:45 21:10 22:00 22:30	朝食 ホテル出発(成田空港第2ターミナル) 第1ターミナル北ウィング4F/チェックインカウンターR 成田空港出発 * JAL 航空441便 モスクワドモジドボ空港到着(現地時間) モスクワドモジドボ空港出発 * シベリア航空7063便 カザン空港到着 カザン空港出発/バス(選手村) 選手村到着	朝食=ホテル   機内食=2回 (昼食・夕食分) 機内食=0回
7月1日 (月)	10:00 10:45 11:45-14:00 14:30 19:30 20:30-21:30	散歩、朝食 バス出発 (約14km、約28分、Bus station No.31) トレーニング 昼食(各自) 夕食 全体ミーティング(Main International Centre C201)	朝食=選手村 Trudovy Reservy Stadium 昼食=選手村 夕食=選手村
7月2日 (火)	7:00 8:30 09:30-11:00 12:00 19:00	散歩、朝食 バス出発 (約14km、約28分、Bus station No.31) トレーニング 昼食 夕食 (20:30-22:00:ミーティングルーム確保)	朝食=選手村 Trudovy Reservy Stadium 昼食=選手村 夕食=選手村
7月3日 (水)	7:00 11:00-11:30 12:30 19:00 20:00 22:00	散歩、朝食 軽トレーニング 昼食 バス出発 (12km、約25分、Bus station No.33) TRM vs. メキシコ 25×2 夕食	朝食=選手村 選手村内 昼食=選手村 Olymp Stadium 夕食=選手村 (入付式)
7月4日 (木)	7:00 11:00 12:00 16:15-17:00 17:15 18:15-19:45 20:30	散歩、朝食 体操 昼食 ミーティング バス出発 (12km、約25分、Bus station No.33) トレーニング 夕食	朝食=選手村 選手村内 昼食=選手村 1階 Olymp Stadium 夕食=選手村
7月5日 (金) 予選1戦目	7:00 11:00 11:55 12:30 14:00 16:30 18:00	散歩、朝食 昼食 バス出発 (16.5km、約33分、Bus station No.31) 競技場到着 Group B 予選1回戦 vs.トルコ 競技場出発 夕食	朝食=選手村 昼食=選手村 Rubin Stadium    夕食=選手村
7月6日 (土)	7:00 8:30 09:00-09:30 12:00 19:00	散歩、朝食 バス出発 (15.5km、約35分、Bus station No.33) トレーニング 昼食 夕食	朝食=選手村 Raketa Stadium  昼食=選手村 夕食=外食 【開会式】

【宿泊施設】

① 「グランドプリンスホテル新高輪」〒108-8612 東京都港区高輪3-13-1 03-3442-1111

② 結団式会場：グランドプリンスホテル新高輪 大宴会場（費未）

	期日	現地時刻	スケジュール	食事
9	7月7日 (日)	8:00 12:30 14:30-15:20 15:30 16:30-18:00 19:00 20:00-21:00	散歩、朝食 昼食 ビデオミーティング バス出発(15km、約30分、Bus station No.34) トレーニング 夕食 ウクライナの映像	朝食=選手村 昼食=選手村 日本選手団棟 Tasme Stadium  夕食=選手村 日本選手団棟
			宿泊: The Universiade Village	
10	7月8日 (月) 予選2戦目	8:00 12:30 14:55 15:30 17:00 19:30 20:30	散歩、朝食 昼食 バス出発(16km、約33分、Bus station No.31) 競技場到着 Group B 予選2回戦 vs.ウクライナ 競技場出発 夕食	朝食=選手村 昼食=選手村 Rubin Stadium  夕食=選手村
			宿泊: The Universiade Village	
11	7月9日 (火)	7:00 8:30 9:30-11:00 12:00 18:00	散歩、朝食 バス出発(7.9km、約16分、Bus station No.34) トレーニング 昼食 夕食	朝食=選手村 Miras Stadium  昼食=選手村 夕食=選手村
			宿泊: The Universiade Village	
12	7月10日 (水) 予選3戦目	8:00 13:00 14:00-14:40 14:55 15:30 17:00 19:30 20:30	散歩、朝食 昼食 ミーティング バス出発(16km、約33分、Bus station No.31) 競技場到着 Group B 予選3回戦 vs.ウルグアイ 競技場出発 夕食	朝食=選手村 昼食=選手村 日本選手団棟 Rubin Stadium  夕食=選手村
			宿泊: The Universiade Village	
13	7月11日 (木)	8:00 13:00 17:25 18:15-19:45 20:30	散歩、朝食 昼食 バス出発(7.9km、約16分、Bus station No.34) トレーニング 夕食	朝食=選手村 昼食=選手村 Miras Stadium  夕食=選手村
			宿泊: The Universiade Village	
14	7月12日 (金) 準々決勝	8:00 13:00 14:00-14:40 15:00 15:30 17:00 19:30 20:30	散歩、朝食 昼食 ミーティング バス出発(14km、約28分、Bus station No.32) 競技場到着 準々決勝 vs.マレーシア 競技場出発 夕食	朝食=選手村 昼食=選手村 日本選手団棟 Trudovye Rezervy Stadium  夕食=選手村
			宿泊: The Universiade Village	
15	7月13日 (土)	8:00 13:00 17:25 18:15-19:45 20:30	散歩、朝食 昼食 バス出発(7.9km、約16分、Bus station No.34) トレーニング 夕食	朝食=選手村 昼食=選手村 Miras Stadium  夕食=選手村
			宿泊: The Universiade Village	
16	7月14日 (日) 準決勝	8:00 13:00 14:00-14:40 14:55 15:30 17:00 19:30 20:30	散歩、朝食 昼食 ミーティング バス出発(16km、約33分、Bus station No.31) 競技場到着 準決勝 vs.フランス 競技場出発 夕食	朝食=選手村 昼食=選手村 日本選手団棟 Rubin Stadium  夕食=選手村
			宿泊: The Universiade Village	
17	7月15日 (月)	8:00 12:00 13:45 14:45-16:15 19:00	散歩、朝食 昼食 バス出発(7.9km、約16分、Bus station No.34) トレーニング 夕食	朝食=選手村 昼食=選手村 Miras Stadium  夕食=選手村
			宿泊: The Universiade Village	

全日本大学選抜				
第27回(2013)ロシアカザンユニバーシアード競技大会サッカーチーム(男)スケジュール表 ③				
	期日	現地時刻	スケジュール	食事
18	7月16日 (火) 3・4位決定戦	8:00	散歩、朝食	朝食＝選手村 昼食＝選手村 日本選手団棟 Rubin Stadium
		12:00	昼食	
		13:00-13:40	ミーティング	
		13:55	バス出発(16km、約33分、Bus station No.31)	
		14:30	競技場到着	
		16:00	3・4位決定 vs. ロシア	
		18:30	競技場出発	
		19:30	夕食	
		21:35	バス出発(16km、約33分、Bus station No.31)	
		22:30	表彰式	
		23:20	競技場出発	
		0:00	個人・チーム荷物チェックイン	
			日本選手団棟前	
			宿泊: The Universiade Village	
19	7月17日 (水)	3:00	選手村出発	バスで約30分 所要時間1:40
		5:30	カザン空港発(S7070便)	
		7:10	モスクワドモジドボ空港到着	
		17:45	モスクワドモジドボ空港発(JAL442便)	
20	7月18日 (木)	8:30	成田空港到着	所要時間9:25
		10:00	解団式	
		日本時間	解散	

